

関東東北産業保安監督部長表彰 及び電気安全関東委員会委員長表彰

令和7年度

それぞれ、田村行雄氏（株式会社IHI原動機）、 末吉徹氏（株式会社辰巳菱機）が受賞

令和7年11月11日（火）午後2時より、埼玉県さいたま市中央区のさいたま新都心合同庁舎にて、電気安全関東委員会（事務局：一般社団法人日本電気協会関東支部）主催による、「令和7年度関東東北産業保安監督部長表彰」（部長表彰）及び「令和7年度電気安全関東委員会委員長表彰」（委員長表彰）が合同で開催され、当協会推薦の田村行雄（たむら・ゆきお）氏が個人の部・主任技術者として部長表彰を受賞、同じく当協会推薦の末吉徹（すえよし・とおる）氏が電気安全功労者（電気工事士）として委員長表彰を受賞しました。

田村行雄氏は、永年に亘り電気の保安確保に格別の努力をされた功績が認められての受賞です。なお田村氏は平成26年11月に委員長表彰（電気安全功労者（電気主任技術者））を受賞されています。

末吉徹氏は、電気工事士として多年に亘り電気安全確保に尽力された功績が顕著であることが認められての受賞となりました。

関東東北産業保安監督部長表彰

【個人の部（主任技術者）】

氏 名：田村 行雄（たむら・ゆきお）

勤務先：株式会社IHI原動機（社長：保坂 知洋 氏）

所在地：東京都千代田区外神田二丁目14番5号

電気安全関東委員会委員長表彰

【電気安全功労者（電気工事士）】

氏 名：末吉 徹（すえよし・とおる）

勤務先：株式会社辰巳菱機（社長：近藤 豊嗣 氏）

所在地：東京都江東区東砂六丁目12番5号



溝田健志関東東北産業保安監督部長より表彰状を
授与される田村行雄氏



武藤英司電気安全関東委員会副委員長より
表彰状を授与される末吉徹氏

表彰式典では、関東東北産業保安監督部長の溝田健志（みぞた・たけし）氏の式辞、来賓紹介に続き、溝田健志関東東北産業保安監督部長より部長表彰の表彰状授与、電気安全関東委員会副委員長の武藤英二（むとう・えいじ）氏より委員長表彰の表彰状授与が行われました。

今般受賞された個人、団体の内訳は次の通りです。

関東東北産業保安監督部長表彰

▼工場等の部	1 社
▼電気工事業者の営業所の部	2 社
▼個人の部（主任技術者）	7 名
▼個人の部（電気工事士）	3 名
▼個人の部（電気保安関係永年勤続者）	3 名



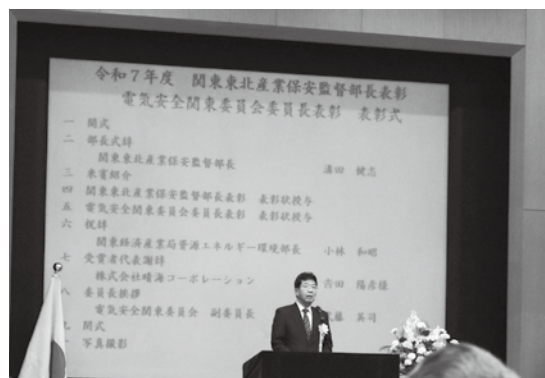
部長表彰「個人の部（主任技術者）」受賞者の方々

電気安全関東委員会委員長表彰

▼電気工事業者	5 社
▼電気安全功労者（電気主任技術者）	10 名
▼電気安全功労者（電気工事士）	38 名
▼電気安全功労者（外線工事等従事者）	20 名
▼電気安全功労者（電気保安関係永年勤続者）	44 名
▼電気安全功労者（現場第一線従事者）	3 名



委員長表彰「電気工事士の部」の受賞者の方々



式辞を述べる溝田健志 関東東北産業保安監督部長

左上：表彰状を掲げる田村行雄氏
 右上：吉村会長との記念撮影に応じる田村幸雄氏
 左下：表彰状を掲げる末吉徹氏
 右下：吉村会長との記念撮影に応じる末吉徹氏

電気安全関東委員会が示す表彰の趣意要約

電気安全表彰について

電気は生活のあらゆる分野で欠かせない存在となり、その安全確保は社会的に重要な課題です。技術進歩や制度整備により事故は減少してきましたが、引き続き不断の取り組みが求められています。

電気安全関東委員会は昭和31年に設立され、電気事故防止や知識普及を目的に活動を続けてきました。その一環として、電気安全に功績のあった事業者や個人・団体を表彰する制度を設け、昭和40年以降は「電気安全功労者」として幅広く顕彰しています。

国においても昭和35年に「国民安全の日」が創設され、翌年度から「電気保安功労者表彰」が制度化されました。現在は経済産業大臣表彰などが行われ、当委員会も優秀者を国の候補として推薦しています。

平成7年の電気事業法改正により自主保安の責任が明確化され、事業者の役割は一層重要となりました。こうした背景のもと、本表彰制度は電気安全活動の裾野を広げ、自主保安の徹底を促す有意義な取り組みとして期待されています。

本表彰を通じて、電気安全の推進と社会全体の安心・安全の向上に寄与していきます。